

次号は蔵書点検後の2月18日発行予定です



しろね図書館たより

No.116

発行 新潟市立白根図書館
平成22年1月発行



あけましておめでとうございます。
今年も、しろね図書館をよろしくお願ひいたします。

ここで、あたらしい年にふさわしいサプライズ!
なんと、「ももんちゃん」シリーズなどの作品で知られる
人気絵本作家のとよたかずひこさんをお招きして
講演会を開催することが決まりました!
3月7日をどうぞお楽しみに!

☆☆ 早春特別企画 ☆☆

絵本作家・とよたかずひこ講演会

2010年3月7日(日)

白根学習館ルーム1・2にて
開催決定!!

くわしくは近日中にお知らせします。



蔵書点検が 始まります

休館する期間

2月8日(月)～
2月17日(水)

今年もご迷惑をおかけします! 年に1回のながいおやすみ「蔵書点検」のシーズンがやってきました。おもに資料の点検などのため、図書館を休館して集中的に作業をおこなうのがこの「蔵書点検」です。12万冊をこえる資料を、なくなっていないか、迷子になっていないか、ボロボロになっていないか、などなどひとつひとつ調べ、修理し、キレイにならべなおします。とても時間のかかる作業なので、ながいあいだ休館させていただきます。今年も、いつもより少し早めに休館します。いつもキモチよくご利用いただくためにも、ご理解とご協力をおねがひいたします。

予約ランキング

ただいま人気の本です。
しばらくおまちください。

- 1位 1Q84 1・2 (16名)
- 2位 新参者 (6名)
- 3位 聖女の救済 (5名)
- 4位 パラドックス13 (3名)
- 5位 無理ほか (2名)



今回は本とビデオ (DVD)、つまり原作と映画。実際のところ、私は原作については文庫本で1回しか読んでいないが、映画の方は映画館、ビデオ等で10回以上は見ている。

特に年末年始の休み、女房の掃除の邪魔に決してならないようにして見るのがとても好きだ。……時々、故意か悪意か、掃除機が耳元に迫る。……あれ、どうかしたの？

森田健作のわざと下手な芝居をしているのではと思わせる演技等を差し引いても、まさしく「原作を超えた」という評判どおりの映画ではなかるうか。

清張の原作を野村監督、橋本忍らの脚本陣が練りに練って約2時間半の映画に仕上げている。

その脚色のうまさ、巧みさ……例えば、中心人物の一人である加藤剛扮する和賀英良が原作では超現代音楽家であるのに対し、映画では抒情的な？ 交響曲を作る音楽家となっている。その和賀の新作「宿命」という交響曲作りが事件と同時進行で行なわれ、あの評判の回想シーンが芥川也寸志作曲の音楽とともに展開されることを可能にさせている。原作では泣けなかったが、この音楽と映像……美しい旋律に導かれ、美しい日本の四季とともに親子がたどる宿命の旅、目頭が熱くなる。

……女房の掃除機が遠ざかる、純な男の頬に光るものをみたのだろう。

……驚いた、あんな小さい目にも埃が入るんだ。悪い、悪い。(女房)

砂の器

原作本



松本清張著
新潮社ほか
B913.6 マ ほか



DVD

松竹
DV2

松本清張著「砂の器」と言うべきか、
野村芳太郎監督「砂の器」と……

清張の名作「点と線」の謎解きの妙が「列車運行表」であったように、「砂の器」のそれは「方言」ということになるうか。

被害者と容疑者が交わした東北弁のような会話の中に聞こえた「カメダ」という言葉。人名なのか地名なのか。種明かしはしないが、丹波哲郎扮するベテラン刑事が東北弁を調べに行った国立国語研究所で意外な事実を聞かされ、喫茶店でアイスクリームを舐めながら広げたある地方の地図。視線が徐々に核心部へと近づくのを大写しで進行させ、そして丹波のおじさんが「おっ」と迫真の演技で発見したものとは？ そうだあの印象的なシーンも、高原列車から撒かれる紙吹雪と車窓から伸びた美しい手との情景。その美しい手の持ち主は、当時清純派の誉れ高き島田陽子、美しいわけた。

……ふと魔法の帚、いや掃除機を操る女房の手を見てみよう……あれ、居ないな、洗濯かな。

もう達成された方も多いようだが、私も時間ができたら「砂の器ツアー」を夢みている。

東北、北陸、山陰、美しい日本の四季に抱かれ、そしてそんな旅の傍らにはいつも女房が……あれ、また居ないよ！

……お手！ チョビ、お前はいい子だね。掃除の邪魔にはならないし、いつも外に居るのよね。

◆御同輩、風邪などひかず無事に年を越されたでしょうか。今年も図書館でお会いしましょう。

次回の読書会

1月17日(日) 14:00~



海が見える図書室で。

ふたりだけで **過**ごしたジカン。
はぐくむコトバ。

図書館の神様

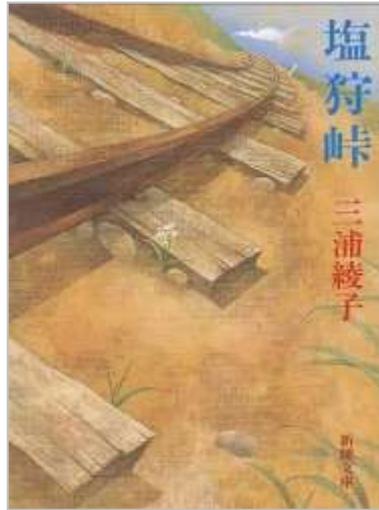
瀬尾まいこ 著 (マガジンハウス)



清く正しく生きてきたはずが、夢をあきらめ、心に傷を抱えて高校の先生になり、ただれた日々を送る主人公。文学なんて興味もないのに、文芸部の顧問になってしまいます。しかも、部員は垣内君たったひとり。ふたりだけの文芸部の、奇妙な毎日が始まります。この出会いをきっかけに、新しい一歩を踏み出していくさまを、瑞々しく描いた物語。

『塩狩峠』

三浦綾子 著 (新潮社)



鉄道職員の永野信夫は、結納のため列車で札幌に向かう途中だった。だが、列車が塩狩峠を上っているとき、突如として客車は離れ暴走し始める。自らの命を賭け、大勢の乗客を救おうとする信夫だが……。

明治時代の北海道で本当に起きた鉄道事故を題材に、一人の青年の愛と信仰の生涯を描いた物語。

★★ 参加者の感想から ★★

- ◆ むかし読んだときは、素直に「自分の命を犠牲にして人を助けた。スゴイ。」と思った記憶がある。
- ◆ 高校生の頃に読んだ。そのときは影響を受けた。今回あとがきで自殺説もあったということをはじめ知った。
- ◆ あらためて読みなおしたら、すっかり忘れてしまっていた。「自分を犠牲にしてみんなを助けた」ことしか記憶に残っていなかった。読み直してみるものだった。
- ◆ 自分にはできないと思う。できたらそういう風に生きたい、とは思って……。
- ◆ 感動しながら読んだけれど、そうだからといって自分がやれるかというやれない。
- ◆ 解説にもあるが、現代では犠牲的に他人のためになにかする、ということが無くなってきていると感じる。
- ◆ 今の若い人は読まないだろうな、と思った。
- ◆ 祖母が亡くなり、主人公は母と暮らすことになるが、もし、ずっと祖母に育てられていたら、主人公はどんな風になっていたろうかと考えた。
- ◆ 若い人と大人では受け取り方が違うかも。若いときは純粋に感動するかもしれないが、大人になって読むと、嫁姑問題とか、あとに残された人のことやあれこれ考えてしまう。
- ◆ 物語は宗教を下地にしているけれど、結局、人間がどう生きるかなんかと思う。
- ◆ 永野と吉川の手紙のやりとりがおもしろい。

Next Contents

次回の読書会

図書館の神様

瀬尾まいこ 著

(マガジンハウス)

本は、図書館カウンターで貸し出ししています。どなたでも気軽に参加できますので、どうぞおいでください。

(内山)

ルーム 2

1月17日(日) 14:00~

- ◆ ご飯のとき、母親たちはお祈りをする疎外感。もし妹でなくて弟だったら、さらに感じたかも。
- ◆ 信じるものがあると強いのかな、と思った。
- ◆ 今まで読んでいなくて、最後の結末だけを知っている状態で読んだ。その部分をとりあげて書いているのかと思った。生い立ちなどから書かれていて、そこにはまりこんだ。
- ◆ 信夫のお父さんはいい人だと思う。差別をしない。
- ◆ 人間関係などで、心のどこかでは「上」とか「下」という気持ちをもっているかもしれない。
- ◆ 実話をもとにしているから説得力がある。



子どもたちといっしょに

ゆきのひの ゆうびんやさん



ぶん・こいでたん え・こいでやすこ (福音館書店)

三びきのねずみは、カゼをひいた ゆうびんやさんのうさぎにかわって手紙や荷物を配達することになりました。三びきは、おばあちゃんから届いたえりまきを巻いて、つめたい風と雪の中をはりきってでかけていきます。風と雪がだんだんひどくなる中、リス、たぬき、あなぐま、きつねに配達していきます。やさしいタッチで描かれた絵からは、外の厳しい寒さと家の中の暖かさが伝わってきます。三びきがおばあちゃんからもらったえりまきは、とってもあったかそうですよ！あたたかい部屋で、お子さんと一緒に三びきの大活躍をお楽しみください。



ハロウィンにクリスマス……と、舶来モノのイベントが続きましたが、お正月の落ち着いた雰囲気は、ニッポンのココロを思い出させてくれますね。せっかくこの国に生まれたのだから、思いっきり楽しんじゃいましょう。オシャレに小粋に、「和のある暮らし」のご提案です。

「和」のある暮らしを楽しむ

1月の展示架テーマ



1月18日(月)
より試行予定

個人デスクの利用方法が変わります

デスク1~6の個人席を利用したいときはカウンターで申し込んでください。デスク番号と利用できる時間が書かれたプレートをお渡ししますので、制限時間になるまでご利用いただけます。

☆☆ 利用できる時間 ☆☆

午前の部 10:00~13:00
午後の部 13:00~閉館まで

プレートは利用時間になる前でもキープ(予約)できます。ただし、実際にデスクに座れるのはプレートに書いてある時間になってからです。プレートはおひとりさま1枚だけ持つことができます。たとえ午前中すでに席を利用状態の場合、午前のプレートを手放すまで午後のプレートは持たせません。

1月の行事

1月9日(土)

おはなしかご例会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

1月23日(土)

おはなしかご例会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

1月16日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

1月25日(月)

雑誌リサイクル

1月17日(日)

読書会(ルム2) 14:00~

1月30日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

運休

12月~2月の降雪期は、ブックバスの運行をお休みさせていただきます。3月から再開予定です。

12月の



来館者…… 12,152人

貸出冊数…… 12,412冊

予約件数…… 246件

ブックバスは、おやすみしています。